

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性													
事業名	厚生会館文化芸術振興自主事業												
事業担当	所属	地域振興部 文化・スポーツ振興課					所属長	西村 正芳					
会計情報	事業コード	650202	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 文化振興費	会計	01 一般会計	決算付属資料	76	頁
施策体系	施策コード	020701	施策名	文化活動を振興する									
計画期間	開始年度	平成12年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名	福知山市文化振興基本方針							
根拠法令等	福知山市文化公演自主事業補助金交付要綱												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

II 事業基礎情報									
事業目的 (あるべき姿)	市民の文化、厚生、産業等の向上及び振興のため、市内最大規模の舞台・客席を持つホールを活用して、舞台芸術を中心とした文化芸術の振興事業を行う。								
対象者	市民、施設利用者(市内外を対象。営利・非営利) 出演者(市内外を対象) 入場者(市内外を対象)		対象者数	77,600	単位あたりコスト	0.0			
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()								
委託先・実施主体等	文化公演自主事業実行委員会、ガラコンサート実行委員会								
事業概要 (箇条書き)	地域の文化振興を図るために厚生会館の特徴を活かした自主運営事業を実施し、厚生会館の空室、備品(スタインウェイピアノ)の有効活用を図る。 ■クラシックコンサートの開催 ■ガラコンサート(福知山近郊演奏家出演) ■スタインウェイ(厚生会館備品ピアノ)を弾いてみよう								
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容						
	負担金補助及び交付金	500	文化公演自主事業補助金						

III 予算執行状況									
区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)	R2(本年度)	R3(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	678	617	603	603				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0	0				
	次年度繰越	0	0	0	0				
小計(①~③)	678	617	603	603					
予算財源内訳	① 一般財源	0	0	14	36				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	678	617	589	567				
決算情報	① 流充用額	△ 13	△ 88	0	0				
	② 配当予算	665	529	0	0				
	③ 執行額	665	500	0	0				
	④ 執行率	100.0%	94.4%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員/専任職員)	0.1/0.12	0.12 / 0.12	0.12 / 0.12	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	1,100	1,260	1,260	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	1,765	1,760	1,260						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	市町村交付金	種類	雑入	実績金額	447	決算付属資料	48	頁
	特財名称	厚生会館文化芸術振興自主事業参加料	種類	雑入	実績金額	20	決算付属資料	46	頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁

IV 業績指標									
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	コンサート等来場者数	人	395/1,000	850/1,000	548 / 1000	/ 1000	1000		
	ガラコンサート出演者数	人	0/10	9/10	- / 10	/ 10	10		
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	文化振興事業実施件数	回	3/4	3/4	3 / 4	/ 4	4		
	単位あたりコスト		190	221.67	166.67	/			
	単位あたりコスト				/				

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	京阪神の都市圏に行かずに、“地元で優れた音楽を聞く”とのコンセプトにより、本市での音楽芸術の振興と機会を創出する。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	企画・立案は実行委員会を結成し、無報酬の市民協働により事業推進。コンサート等の入場料により効果ある事業推進を図っている。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	「スタインウェイを弾いてみよう」事業は、名器スタインウェイに触れていただく機会の創出するとともに、利用が少ない夏季期間の空き室の有効活用等を図っている。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	①スタインウェイを弾いてみよう：第14回を迎え、市民の間で定着している(参加49名) ②クラシックガラ・コンサート：令和元年度は実施なし ③文化公演自主事業：「金子三勇士ピアノコンサート」を実施した(来場者548人)		
これまでの課題及び今後の方向性	文化公演自主事業は、市民に良質な音楽に触れる機会を提供するという趣旨で始まった事業であり、毎年の恒例事業として定着している。20回を控え、今後の事業の継続について検討の時期にきている。		

VI 他部署評価

事中学業評価	
事後事業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	令和2年度を事業最終年度としていたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止に伴い、令和3年度に延期としたため、令和3年度の予算内容は前年度と同様のものとし、令和3年度が事業最終年度とする。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性													
事業名	市展事業												
事業担当	所属	地域振興部 文化・スポーツ振興課					所属長	西村 正芳					
会計情報	事業コード	650203	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 文化振興費	会計	01 一般会計	決算付属資料	76	頁
施策体系	施策コード	020701	施策名	文化活動を振興する									
計画期間	開始年度	昭38年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名	福知山市文化振興基本方針							
根拠法令等													
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

II 事業基礎情報									
事業目的 (あるべき姿)	多くの市民が芸術活動・創作活動に主体的に参画し、また、発表・鑑賞できる豊かな感性を持った地域社会を構築する。市民に創作活動の発表の場と文化芸術に親しむ機会を提供し、市民の自主的な文化・芸術活動が広範かつ積極的に行われる。								
対象者	市民、出品者(三たん地域のアマチュア芸術愛好者)入場者(市内・市外を対象)	対象者数	77,600	単位あたりコスト	0.1				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()								
委託先・実施主体等	日本通運株式会社関西美術品支店ほか								
事業概要 (箇条書き)	三たん地域を対象とした公募美術展の実施 ■さんたん地域で文化芸術活動されている方を対象に作品を一般公募、審査のうえ、入選以上の作品を厚生会館に展示する。 ■市展運営委員会(学識経験者)と事務局による事業 ■絵画、彫刻、工芸、写真、書の5部門。11月の文化の日を中心に展示開催。								
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容						
	報酬	150	運営委員報酬						
	報償費	1,407	審査委員謝礼、賞金、表彰盾						
	需用費	412	消耗品、印刷製本						
	役員費	235	郵送料、看板書き換え、賞状筆耕						
委託料他	1,810	審査補助・会場設営・撤収業務、会場使用料							

III 予算執行状況									
区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)	R2(本年度)	R3(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	3,408	3,430	3,502	3,857				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0	0				
	次年度繰越	0	0	0	0				
小計(①~③)	3,408	3,430	3,502	3,857					
予算財源内訳	① 一般財源	0	0	0	0				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	3,408	3,430	3,502	3,430				
決算情報	① 流充用額	387	589	0	0				
	② 配当予算	3,795	4,019	0	0				
	③ 執行額	3,765	4,014	0	0				
	④ 執行率	99.2%	99.9%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員/兼任職員)	0.33/0.04	0.35 / 0.04	0.35 / 0.04	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	2,740	2,900	2,900	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	6,505	6,914	2,900						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	市展事業基金繰入	種類	基金繰入金	実績金額	250	決算付属資料	36	頁
	特財名称	市町村交付金	種類	雑入	実績金額	2,345	決算付属資料	48	頁
	特財名称	市展作品出品料	種類	雑入	実績金額	635	決算付属資料	48	頁

IV 業績指標									
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	出品点数	点	548/500	552/500	474 / 500	/ 500	500		
	来場者数	人	2788/3000	2571/3000	2648 / 3000	/ 3000	3000		
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	市展開催	回	1/1	1/1	1 / 1	/ 1	1		
	単位あたりコスト		3,560	3,766	4,014	/	/		
単位あたりコスト				/	/				

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	本市を代表する文化事業として広く認知され、全市的かつ三たん地域(丹後・丹波・但馬)の公募美術展として定着をしている。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	会場の設営・展示・撤収作業は専門業者に委託や、共催団体と協働で運営し、効率化を図っている。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	市展が市民の芸術活動の発表の場と、入選・入賞が目標となっている。高校生や初心者も安価で出品することができ、次世代への投資・人材育成の場となっている。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	市展55回を数え、三たん地方を中心に活動される方の市民公募展として定着している。新たな作家区分として、委嘱作家賞受賞5回で無鑑査作家とすることとした。		
これまでの課題及び今後の方向性	<p>出品者及び来場者の高齢化が課題となっている。</p> <p>三たん地域の過疎化・人口減少の中、一定の出品者数を維持できているのは、60歳以上の出品者の創作活動に支えられている。</p> <p>出品者数の増加に向けて、高校生世代にも出品を呼びかけるために学校へのPRを強化する。</p> <p>また、入場者数も減少傾向にあることから、広報についてSNS等での広報を強化する。</p>		

VI 他部署評価

事中学業評価			
事後事業評価			

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	市民が文化芸術の創作活動に取り組むきっかけを作るとともに、生み出された作品を多くの市民が鑑賞することで、身近に文化芸術に触れる機会ともなっており、継続して事業を実施する。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性													
事業名	佐藤太清賞公募美術展事業												
事業担当	所属	地域振興部 文化・スポーツ振興課					所属長	西村 正芳					
会計情報	事業コード	650205	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 文化振興費	会計	01 一般会計	決算付属資料	76・78	頁
施策体系	施策コード	020701	施策名	文化活動を振興する									
計画期間	開始年度	平成13年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名	福知山市文化振興基本方針							
根拠法令等													
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的的事业 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

II 事業基礎情報									
事業目的 (あるべき姿)	福知山市固有の資産である名誉市民佐藤太清画伯の顕彰と文化芸術に携わる人材を育成する。北近畿の中核都市に相応しい本市の文化的イメージの向上と全国的な情報を発信する。市民が誇りを持てる福知山市を確立する。								
対象者	市民、出品者(芸術を志す全国の高校生・大学生など16歳から27歳までの方)、入場者(市内外を対象)	対象者数	77,600	単位あたりコスト	0.2				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()								
委託先・実施主体等	ファイル21、日本通運株式会社関西美術品支店								
事業概要 (箇条書き)	■全国規模の絵画・日本画の公募美術展の開催 対象は高校生・大学生等の若手芸術家や将来芸術家を目指す若年層。 ■入選以上の作品の巡回展の実施 (巡回展会場:福知山・横浜・東京・名古屋・京都の5会場)								
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容						
	報償費	3,088	審査員謝礼、奨学金、受賞記念品						
	旅費	798	委員等旅費、巡回展準備撤収職員旅費						
	需用費	78	消耗品						
	役員費	206	郵送料、看板書き換え						
	委託料他	7,165	美術展運営業務、作品運搬・展示業務、巡回展会場使用料						

III 予算執行状況									
区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)	R2(本年度)	R3(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	12,411	12,176	12,140	12,080				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0	0				
	次年度繰越	0	0	0	0				
小計(①～③)	12,411	12,176	12,140	12,080					
予算財源内訳	① 一般財源	5,316	2,938	156	2,246				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	7,095	9,238	11,984	9,834				
決算情報	① 流充用額	△ 11	△ 829	0	0				
	② 配当予算	12,400	11,347	0	0				
	③ 執行額	12,154	11,335	0	0				
	④ 執行率	98.0%	99.9%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員・専任職員)	0.23/0.08	0.27 / 0.08	0.27 / 0.08	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	2,040	2,360	2,360	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	14,194	13,695	2,360						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	佐藤太清賞公募美術展事業基金繰入	種類	基金繰入金	実績金額	2,200	決算付属資料	36	頁
	特財名称	市町村交付金	種類	雑入	実績金額	7,034	決算付属資料	48	頁
	特財名称	佐藤太清賞公募美術展出品料	種類	雑入	実績金額	407	決算付属資料	46	頁

IV 業績指標									
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	出品者数	人	181/250	144/250	154 / 250	/ 250	250		
	入場者数	人	1,859/2,000	2,067/2,000	1500 / 2000	/ 2000	2000		
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	美術展の開催	回	1/1	1/1	1 / 1	/ 1	1		
	単位あたりコスト		12,302	12,155	11,335	/	/		
	単位あたりコスト				/	/			

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	日本各地から応募があり、若手の登竜門として定着した。受賞者の中には日展作家、画業を生業とされる方も輩出しており、福知山市のPRにつながっている。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	文化事業として本市独自の資産を活用して全国的に情報発信ができる重要な事業である。地元高校生の出品等もあり次世代育成となっている。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	事務局機能を業務委託することにより、複雑かつ専門的な業務の効率化を進めている。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	<p>全国5会場の巡回展を計画したが、新型コロナウイルスの影響により京都会場での巡回展を中止することとなった。他の会場においても入場者数が伸び悩んだ。 福知山市の芸術文化を全国に発信することができた。 市内出品者から佐藤太清賞や特選の受賞者があった(絵画)。引き続き市内での普及を図っていく。</p>		
これまでの課題及び今後の方向性	<p>出品者の増を図るため、大学・専門学校等への案内の徹底を図るとともに、市内出品者が増えるよう各高校への周知を図っていく。 入場者数の増加に向けて、各会場でのPR方法の検討を行い、専門誌等への有効な広報活動等を行う必要がある。</p>		

VI 他部署評価

事中学業評価			
事後事業評価			

VII 評価をふまえた次年度事業方針

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	現行通り

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性													
事業名	中丹文化芸術祭事業												
事業担当	所属	地域振興部 文化・スポーツ振興課					所属長	西村 正芳					
会計情報	事業コード	650208	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 文化振興費	会計	01 一般会計	決算付属資料	78	頁
施策体系	施策コード	020701	施策名	文化活動を振興する									
計画期間	開始年度	昭和61年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名	福知山市文化振興基本方針							
根拠法令等													
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

II 事業基礎情報										
事業目的 (あるべき姿)	市民が芸術活動・創作活動を主体的に参画して作り上げ、また発表・鑑賞することによって、豊かな感性を持った心豊かな地域社会を構築する。また、優れた芸術鑑賞の機会を提供するとともに、中丹・丹後地域の文化団体の文化交流によって、新たな文化創造を行う。									
対象者	市民、文化活動団体、事業参加者(市内、市外を対象)			対象者数	77,600		単位あたりコスト	0.0		
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input checked="" type="checkbox"/> その他 () 負担金交付									
委託先・実施主体等	中丹文化芸術祭実行委員会									
事業概要 (箇条書き)	■中丹3市と中丹文化事業団の共催で、市民及び文化団体の舞台芸術や創作活動等の総合的な発表会を提供する。 運営については、各市文化団体を含めた実行委員会を組織して実施している。 開催場所は、3市で分担し、3市が持ち回りで事務局を担当し、令和元年度は福知山市が事務局を担当した。									
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)			主な業務内容					
	委託料	49			駐車場警備業務					
	使用料及び賃借料	220			施設使用料					
	負担金補助及び交付金	400			中丹文化芸術祭負担金					

III 予算執行状況									
区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)		R2(本年度)		R3(要求年度)			
予算情報	① 当初予算	600	703	620	620				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0	0				
	次年度繰越	0	0	0	0				
小計(①~③)	600	703	620	620					
予算財源内訳	① 一般財源	600	703	620	620				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	0	0	0	0				
決算情報	① 流充用額	50	△ 35	0	0				
	② 配当予算	650	668	0	0				
	③ 執行額	650	668	0	0				
	④ 執行率	100.0%	100.0%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員/専任職員)	0.08/0.04	0.13 / 0.04	0.13 / 0.04	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	740	1,140	1,140	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	1,390	1,808	1,140						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁			
	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁			
	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁			

IV 業績指標									
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	出演者数	人	1,597/2,300	1,371/2,300	1300 / 2300	/ 2300	2300		
	来場者数	人	2,591/3,000	2,518/3,000	2500 / 3000	/ 3000	3000		
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	開催種目数	事業	6/9	6/9	6 / 9	/ 9	9		
	単位あたりコスト		80.2	108.3	111.36	/	/		
単位あたりコスト				/	/				

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	文化団体相互の他市活動者との交流によって、新たな文化創造を行う。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	中丹文化事業団、中丹3市文化担当職員及び各市文化協会委員による実行委員会により運営されており、会場使用料等及び負担金で効率的に事業実施している。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	出演種目にあわせ、次世代育成も視野に入れた事業が展開されており、他団体との共催などによりレベルアップの動機づけや活動の振興の機会として有効である。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	中丹3市の文化団体の共通の発表の場であり、各市団体の交流の場、レベルアップにつながっている。		
これまでの課題及び今後の方向性	京都府と中丹3市の協調で実施している事業でもあり、互いに課題や情報の共有を行いながら実施していく必要がある。		

VI 他部署評価

事中学業評価	
事後事業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	中丹3市と中丹文化事業団の共催で取り組んでいる事業であり、引き続き実施する。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性													
事業名	市民文化活動推進事業他文化振興関連事業												
事業担当	所属	地域振興部 文化・スポーツ振興課					所属長	西村 正芳					
会計情報	事業コード	650209	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 文化振興費	会計	01 一般会計	決算付属資料	78	頁
施策体系	施策コード	020701		施策名	文化活動を振興する								
計画期間	開始年度	平成20年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名	福知山市文化振興基本方針							
根拠法令等	福知山市文化協会運営補助金交付要綱												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input checked="" type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

II 事業基礎情報													
事業目的 (あるべき姿)	多くの市民が文化芸術活動・創作活動に自主的・主体的に参画でき、また発表・鑑賞できる豊かな感性を持った地域社会を構築することを目的とする。												
対象者	市民、文化活動(文化協会)事業参加者(市内外を対象)			対象者数	77,600		単位あたりコスト	0.1					
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()												
委託先・実施主体等	シルバー人材センター												
事業概要 (箇条書き)	■公益社団法人福知山市文化協会への運営補助 ■公益社団法人福知山市文化協会との共催事業 ■ジュニア世代の全国大会等への派遣費補助 ■文化団体への後援等(賞状筆耕、副賞の購入) ■文化・スポーツ振興課における事務処理全般 ■その他(まちなかトイレ清掃業務)												
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)		主な業務内容									
	賃金	1,665		臨時職員賃金									
	報償費	50		懇話会委員謝礼									
	需用費	649		消耗品、文化振興基本方針印刷									
	役員費	149		電話代、郵送料									
	負担金補助及び交付金他	3,949		文化協会補助金、共催事業負担金、まちなかトイレ清掃業務									

III 予算執行状況										
区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)		R2(本年度)		R3(要求年度)				
予算情報	① 当初予算	3,840	5,242		5,293		5,354			
	② 補正予算	0	0		0		0			
	③ 繰越予算	0	0		0		0			
	前年度繰越	0	0		0		0			
	次年度繰越	0	0		0		0			
小計(①~③)	3,840	5,242		5,293		5,354				
予算財源内訳	① 一般財源	3,358	3,226		4,909		3,320			
	② 国支出金	0	0		0		0			
	③ 府支出金	0	0		0		0			
	④ 地方債	0	0		0		0			
	⑤ その他特財	482	2,016		384		2,034			
決算情報	① 流充用額	2,070	2,186		0		0			
	② 配当予算	5,910	7,428		0		0			
	③ 執行額	5,861	6,462		0		0			
	④ 執行率	99.2%	87.0%							
人概工算	① 従事職員数 (正職員/専任職員)	0.28/0	0.28	/	0.00	0.28	/	0.00	0.00 / 0.00	
	② 概算人件費	2,240	2,240		2,240		0			
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	8,101	8,702		2,240						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	市民文化活動推進事業他文化振興関連事業(きょうと地域連携交付金)		種類	総務費府補助金	実績金額	1,519	決算付属資料	24	頁
	特財名称	福知山市史等図書		種類	物品売払収入	実績金額	1,054	決算付属資料	34	頁
	特財名称	夜久野町史		種類	物品売払収入	実績金額	52	決算付属資料	34	頁

IV 業績指標									
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	共催事業参加者数	人	10,000/12,000	10,000/12,000	7000 / 12000	/ 12000	12000		
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	文化協会との共催事業数	件	7/10	7/10	6 / 10	/ 10	10		
	単位あたりコスト		638	837.28	1077.02				
	文化協会加盟団体数	団体	43/43	42/43	42 / 43	/			
単位あたりコスト		103.86	139.54	153.86					

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	本市の文化推進団体である文化協会の事業を補助することで市民文化の基本的な枠組みを維持し文化振興を図ることができる。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	市民主体の自主的な活動を支援することで、行政事業を補完し、官民一体となった推進体制を構築することができる。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	文化協会が主体となる福知山市文化祭事業や各種講演、発表会を福知山市共催事業として実施できている。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	福知山市文化協会への運営補助金により、市民の多様なニーズに対応した文化事業を、市民の自主的・主体的な参画により実施できた。年度末の新型コロナウイルスの影響で、共催事業を中止するなど集客に大きな影響があった。		
これまでの課題及び今後の方向性	補助金等による支援を通じて本市の文化振興を図る。文化振興基本方針をふまえ、文化協会と連携して新たな文化振興事業の取り組みの検討を進める。文化関連のジュニアの全国大会出場の派遣費補助について、活用しやすい形に見直す。		

VI 他部署評価

事中学業評価	
事後事業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	現行通り

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性													
事業名	福知山市ジュニア文化賞表彰事業												
事業担当	所属	地域振興部 文化・スポーツ振興課					所属長	西村 正芳					
会計情報	事業コード	650216	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 文化振興費	会計	01 一般会計	決算付属資料	78	頁
施策体系	施策コード	020701	施策名	文化活動を振興する									
計画期間	開始年度	平成25年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名	福知山市文化振興基本方針							
根拠法令等	福知山市ジュニア文化賞表彰要綱												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

II 事業基礎情報										
事業目的 (あるべき姿)	高校生以下のジュニアを対象に全国大会で優秀な成績を収めたものを表彰する。									
対象者	市内に在住・在学する小学生・中学生及び高校生			対象者数	1,000	単位あたりコスト	0.6			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()									
委託先・実施主体等										
事業概要 (箇条書き)	■ジュニア文化賞は文化賞が若者の文化活動の発展・継承または動機づけとなるような存在にするため成績優秀者を表彰する。 【表彰基準】(1)文部科学省及び文化庁等、国の省庁が主催又は共催する全国大会 (2)国が管轄する公益法人が主催する全国大会 (3)その他市長が全国的な水準として適当と認めたもの ※上記大会において、入賞(8位相当)以上の成績を収めたもの 【表彰内容】表彰状及び記念品									
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)			主な業務内容					
	報酬	5			選考委員報酬					
	報償費	35			表彰盾					
	需用費	12			表彰状					
	役員費	18			表彰状筆耕					

III 予算執行状況									
区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)		R2(本年度)		R3(要求年度)			
予算情報	① 当初予算	52	54	54	51				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0	0				
	次年度繰越	0	0	0	0				
小計(①~③)	52	54	54	51					
予算財源内訳	① 一般財源	0	0	0	0				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	52	54	54	51				
決算情報	① 流充用額	17	20	0	0				
	② 配当予算	69	74	0	0				
	③ 執行額	63	69	0	0				
	④ 執行率	91.0%	93.3%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員/専任職員)	0.07/0	0.07 / 0.00	0.07 / 0.00	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	560	560	560	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	623	629	560						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	福知山市ジュニア文化賞表彰事業基金繰入	種類	基金繰入金	実績金額	51	決算付属資料	38	頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁

IV 業績指標									
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	文化賞表彰件数	人	5/5	4/5	5 / 5	/ 5	5		
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	文化賞委員会	回	1/1	1/1	1 / 1	/ 1	1		
	単位あたりコスト		78	63	69.3	/			
	単位あたりコスト				/	/			

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	若年層の活動を激励し、文化活動参加への後押しを行う点で、次世代育成の事業として必要性は高い。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	候補者について、市内の各学校からの推薦を受け、選考委員会により決定しており、効率的な選考を行っている。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	本市から表彰されることによって本市の代表として意識の向上、郷土愛の醸成と若年層の文化の底上げを図ることができる。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	本表彰を通じた若年層の文化活動への動機付けや次世代育成につながっている。		
これまでの課題及び今後の方向性	積極的な広報に努め、本市の文化の担い手である若年層の意識啓発を進める。		

VI 他部署評価

事中学業評価	
事後事業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	現行通り

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性													
事業名	佐藤太清記念美術館企画・展示品等充実事業												
事業担当	所属	地域振興部 文化・スポーツ振興課					所属長	西村 正芳					
会計情報	事業コード	650302	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 文化振興費	会計	01 一般会計	決算付属資料	78	頁
施策体系	施策コード	020701	施策名	文化活動を振興する									
計画期間	開始年度	平成2年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名	福知山市文化振興基本方針							
根拠法令等	福知山市佐藤太清記念美術館条例												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業	福知山市佐藤太清記念美術館管理運営事業												

II 事業基礎情報									
事業目的 (あるべき姿)	本市の名誉市民である日本画家佐藤太清を顕彰するとともに、佐藤太清画伯の作品を中心とした美術品及び美術に関する資料等の収集保管及び活用により、市民に優れた芸術作品を鑑賞する機会の提供と、本市の文化的な情報発信を行い、市民文化の発展に寄与することを目的とする。								
対象者	市民、入館者、観光入込客数(全国を対象)施設利用者(市内外を対象)	対象者数	1,000,000	単位あたりコスト	0.0				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()								
委託先・実施主体等	株式会社アートサービス ほか								
事業概要 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ■ちいさな絵画展の開催 ■企画展、特別展の開催 ■美術館コンサートの開催 ■収蔵作品及び佐藤太清賞受賞作品の修理・額装 								
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容						
	報償費	768	講師謝礼、審査員謝礼						
	需用費	474	消耗品、印刷製本						
	役務費	200	郵送料、看板書き換え						
	使用料及び賃借料	26	美術館コンサート機器借上げ料						

III 予算執行状況											
区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)		R2(本年度)		R3(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	850	2,009		822		951				
	② 補正予算	0	0		0		0				
	③ 繰越予算	0	0		0		0				
	前年度繰越	0	0		0		0				
	次年度繰越	0	0		0		0				
小計(①~③)	850	2,009		822		951					
予算財源内訳	① 一般財源	250	934		0		0				
	② 国支出金	0	0		0		0				
	③ 府支出金	0	0		0		0				
	④ 地方債	0	0		0		0				
	⑤ その他特財	600	1,075		822		951				
決算情報	① 流充用額	0	△ 540		0		0				
	② 配当予算	850	1,469		0		0				
	③ 執行額	756	1,469		0		0				
	④ 執行率	89.0%	100.0%								
人概工算	① 従事職員数 (正職員・専任職員)	0.09/0.47	0.09	/	0.47	0.09	/	0.47	0.00	/	0.00
	② 概算人件費	1,895	1,895		1,895		0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	2,651	3,364		1,895							
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	美術館コンサート入場料	種類	雑入	実績金額	70	決算付属資料	48	頁		
	特財名称	市町村交付金	種類	雑入	実績金額	605	決算付属資料	48	頁		
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁		

IV 業績指標									
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	入館者数	人	9,063/8,000	8,964/9,000	20000 / 10000	/ 10000	10000		
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	開館日数	日	286/295	281/295	280 / 307	/ 307	307		
	単位あたりコスト		2.65	2.69	5.25	/			
	単位あたりコスト				/	/			

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	美術館の使命である芸術作品の収集・保管、活用を図るため収蔵品の適切な管理を行う。美術館環境を活用したワークショップやコンサート等の普及事業が求められおり、市民にも定着している。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	収蔵資料の額装等、専門性を要するものは業務委託し効率的に管理を行っている。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	福知山市の文化資産を管理・活用することで文化的イメージの向上を図ることができる。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	「わかり易く、誰もが楽しめる楽しい展覧会」を目指し各種企画を開催した。魅力ある展示内容、ワークショップ等の市民参加型の体験会を実施し、入場者増を図っている。		
これまでの課題及び今後の方向性	見たい展覧会、参加したいワークショップ等、市民ニーズに合致した企画運営を図り施設を有効に活用する。図書館、学校等関連事業とも連携し入館者数増につながる特別展・展示内容が必要であり、展示計画を策定して進めていく。収蔵資料の適切な保存・管理を進めるとともに、文化資源を活用した普及啓発事業を進めていく。令和2年1月から2階展示室で「福知山光秀ミュージアム」を開催しており、既存の展示会やワークショップ事業については丹波生活衣館等とも連携し進めていく。		

VI 他部署評価

事中学業評価	
事後事業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	現行通り

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性													
事業名	福知山城天守閣管理運営事業												
事業担当	所属	地域振興部 文化・スポーツ振興課					所属長	西村 正芳					
会計情報	事業コード	650303	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 文化振興費	会計	01 一般会計	決算付属資料	78・80	頁
施策体系	施策コード	020701	施策名	文化活動を振興する									
計画期間	開始年度	昭和61年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名	福知山市文化振興基本方針							
根拠法令等	福知山城天守閣条例												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業	福知山城観光誘客強化事業												

II 事業基礎情報									
事業目的 (あるべき姿)	本市の歴史資料、民俗資料、考古資料等の保存・収集及び歴史と文化的な特徴を展示し、市民や本市来訪者へ普及啓発を図り、生涯学習活動の推進と市民文化の発展に寄与する。 福知山城の歴史や特色を紹介し、福知山に対する愛着と理解を深める。 本市の歴史的シンボル、市民の心の拠り所である「福知山城」天守閣建物の適正な管理・運営を行う。								
対象者	市民、入館者、観光入込客数(全国を対象)、施設利用者(市内外を対象)	対象者数	1,000,000	単位あたりコスト	0.0				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()								
委託先・実施主体等	アムス・セキュリティサービス株式会社 ほか								
事業概要 (箇条書き)	■施設・設備の維持・管理。特別展・企画展の企画・開催 ■受付・案内業務 ■歴史資料・郷土資料の収集と保存・保管、研究 ■企画展・体験会等普及活動の実施 ■福知山城関連の観光イベント、メディア等の取材協力								
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容						
	賃金	2,795	臨時職員賃金						
	需用費	2,164	光熱水費、消耗品、修繕料						
	役務費	531	電話代、除草作業、看板書き換え						
	委託料	3,318	機械設備維持管理業務、機械警備業務、清掃業務、受付業務						
使用料及び賃借料他	1,245	コピー機使用料、AED借上げ料、基金積立金							

III 予算執行状況									
区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)	R2(本年度)	R3(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	5,610	6,794	11,992	16,880				
	② 補正予算	2,690	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0	0				
	次年度繰越	0	0	0	0				
小計(①～③)	8,300	6,794	11,992	16,880					
予算財源内訳	① 一般財源	2,150	0	0	0				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	6,150	6,794	11,992	16,880				
決算情報	① 流用額	1,093	3,481	0	0				
	② 配当予算	9,393	10,275	0	0				
	③ 執行額	9,114	10,054	0	0				
	④ 執行率	97.0%	97.8%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員・専任職員)	0.21/2.88	0.25 / 2.88	0.25 / 2.88	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	8,880	9,200	9,200	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	17,994	19,254	9,200						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	福知山城天守閣入館料等	種類	総務使用料	実績金額	8,997	決算付属資料	10	頁
	特財名称	福知山城指定寄附金	種類	総務費指定寄付金	実績金額	249	決算付属資料	36	頁
	特財名称	福知山城御城印	種類	物品売払収入	実績金額	803	決算付属資料	36	頁

IV 業績指標									
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	入館者数	人	37,043/36,000	40,072/38,000	101,238 / 50000	/ 50000	50000		
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	開館日数	日	308/308	287/310	280 / 334	/ 365	365		
	単位あたりコスト		23.56	31.75	35.91	/			
	単位あたりコスト				/	/			

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	本市のランドマーク、シンボルとして広く親しまれ、本市の歴史を紹介する数少ない施設である。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	施設管理に伴う業務について、入札により長期継続契約を締結しており、効率的な運営ができています。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	来館者に適切な施設環境を整えるとともに安心・安全な施設運営を進めている。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	市内外から多くの来館者を迎え、本市の歴史や文化、福知山城の歴史や特色を紹介し普及啓発を図ることができた。また、本市の歴史的シンボル、市民の心の拠り所である「福知山城」の適正な管理・運営を行った。		
これまでの課題及び今後の方向性	平成28年度に天守閣再建30年を迎え施設の老朽化が課題となっている。2020年大河ドラマ放送も見込み、福知山城観光誘客強化事業により修繕・改修等を進めているが、今後10年20年先を見据え、運営等の面も含めた対策を計画的に進めていく必要がある。		

VI 他部署評価

事中学業評価	
事後事業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	継続して施設の適正な維持管理を行う。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: 福知山観光誘客強化事業) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	--

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性										
事業名	佐藤太清記念美術館管理運営事業									
事業担当	所属	地域振興部 文化・スポーツ振興課					所属長	西村 正芳		
会計情報	事業コード	650306	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 文化振興費	会計	01 一般会計 決算付属資料 80 頁
施策体系	施策コード	020701	施策名	文化活動を振興する						
計画期間	開始年度	平成2年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名	福知山市文化振興基本方針				
根拠法令等	佐藤太清記念美術館条例									
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ()									
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合									
関連事業										

II 事業基礎情報									
事業目的 (あるべき姿)	本市の名誉市民である日本画家佐藤太清を顕彰するとともに、佐藤太清画伯の作品を中心とした美術品及び美術に関する資料等の収集保管及び活用により、市民に優れた芸術作品を鑑賞する機会の提供と、本市の文化的な情報発信を行い、市民文化の発展に寄与することを目的とする。								
対象者	市民、入館者、観光入込客数(全国を対象)施設利用者(市内外を対象)	対象者数	1,000,000	単位あたりコスト	0.0				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()								
委託先・実施主体等	三菱ビルテクノサービス株式会社 他								
事業概要 (箇条書き)	■福知山市佐藤太清記念美術館の管理運営。 ■佐藤太清画伯の作品を中心とした日本画の収集保管・展示。 ■佐藤太清画伯に関わる資料の収集・保管。 ■美術館専用のホームページを運営し、広く全国へ情報発信。								
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容						
	旅費	172	美術館顧問旅費						
	需用費	6,272	光熱水費、消耗品、施設修繕料						
	役員費	229	電話代、郵送料、看板書き換え						
	委託料	2,553	機械設備維持管理業務、機械警備業務、施設清掃業務、受付業務						
使用料及び賃借料	193	コピー機使用料、AED借上げ料							

III 予算執行状況									
区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)	R2(本年度)	R3(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	8,447	7,444	6,911	30,931				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0	0				
	次年度繰越	0	0	0	0				
小計(①~③)	8,447	7,444	6,911	30,931					
予算財源内訳	① 一般財源	5,728	1,633	5,485	4,976				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	2,719	5,811	1,426	25,955				
決算情報	① 流充用額	△ 876	2,014	0	0				
	② 配当予算	7,571	9,458	0	0				
	③ 執行額	7,412	9,419	0	0				
	④ 執行率	97.9%	99.6%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員/専任職員)	0.13/1.71	0.15 / 1.71	0.15 / 1.71	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	5,315	5,475	5,475	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	12,727	14,894	5,475						
主な利用特財 (N-1年度実績)	特財名称	佐藤太清記念美術館入館料	種類	総務使用料	実績金額	1,955	決算付属資料	10	頁
	特財名称	自動販売機設置貸付収入(美術館売店)	種類	財産貸付収入	実績金額	210	決算付属資料	34	頁
	特財名称	美術絵はがき等	種類	物品売払収入	実績金額	349	決算付属資料	34	頁

IV 業績指標									
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
		入館者数	人	9,063/8,000	8,964/9,000	20000 / 10000	/ 11000	11000	
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	開館日数	日	286/295	281/295	280 / 307	/ 307	307		
	単位あたりコスト		26.13	26.38	33.64	/			
	単位あたりコスト				/	/			

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	京都府北部唯一の美術館として、福知山市の文化水準を全国に発信するための存在意義は大きい。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	施設の運営において、美術品等に関わる専門性が求められる業務もあり、学芸員等有資格者の嘱託職員を配置し、効率的におこなっている。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	美術館は全国的に情報発信できる福知山市固有の文化的資産を有しており、福知山市の対外的な文化的イメージの向上をはかる数少ない事業である。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	<p>展示や資料整理、施設管理等適切に運営することができた。また、わかり易く、楽しい展覧会を目指し各種企画・特別展を開催した。魅力ある展示内容、ワークショップやギャラリートーク等の市民参加型の体験会を実施し、市民に文化芸術に触れていただく機会を創出している。</p>		
これまでの課題及び今後の方向性	<p>施設設置後30年近くを経て、設備等の老朽化が進んでおり、運営も含めて計画的に検討する必要がある。大河ドラマ放送にあわせ特別展として「福知山光秀ミュージアム」を令和3年2月まで開催しており、多数の来館者に快適な観覧環境を提供していく。</p>		

VI 他部署評価

事中学業評価	
事後事業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 事業の見直し	施設老朽化に伴い令和3年度は受電キュービクル、エレベーターの修繕を予定する
	<input type="checkbox"/> 統合/組換	
	<input type="checkbox"/> 廃止/休止	
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減
	<input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性													
事業名	丹波生活衣館管理運営事業												
事業担当	所属	地域振興部 文化・スポーツ振興課					所属長	西村 正芳					
会計情報	事業コード	650309	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 文化振興費	会計	01 一般会計	決算付属資料	80	頁
施策体系	施策コード	020701		施策名	文化活動を振興する								
計画期間	開始年度	平成14年度		終了予定年度	令和2年度		関連計画名	福知山市文化振興基本方針					
根拠法令等	丹波生活衣館条例												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

II 事業基礎情報									
事業目的 (あるべき姿)	丹波生活衣の歴史と特色を紹介し、本市の文化発信の拠点とする。地域文化の伝承活用を通じて、新たな地域文化の創造と情報発信を行い、市民が地域の文化・歴史について理解を深め、愛着と誇りを持つ。								
対象者	市民、入館者、観光入込客数(全国を対象)、施設利用者(市内外を対象)		対象者数	1,000,000		単位あたりコスト	0.0		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()								
委託先・実施主体等	株式会社昭和リース ほか								
事業概要 (箇条書き)	丹波生活衣を中心とする文化資料の収集及び保存、展示会の開催による文化資料の展示及び供覧、調査及び研究、ギャラリーや研修室の活用をほかり、展示発表その他の文化活動の利用に供する。市民と協働し、自主事業や寄贈資料の整理作業を実施。								
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容						
	賃金	2,530	臨時職員賃金						
	報償費	32	染色教室講師謝礼						
	需用費	1,084	光熱水費、消耗品、						
	役員費	116	電話代、除草作業						
委託料他	2,794	機械設備保守管理業務、警備業務、施設清掃業務、用地賃借料、AED借上げ料							

III 予算執行状況									
区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)	R2(本年度)	R3(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	4,780	4,403	4,959	6,320				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0	0				
	次年度繰越	0	0	0	0				
小計(①~③)	4,780	4,403	4,959	6,320					
予算財源内訳	① 一般財源	4,360	3,875	4,361	4,525				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	420	528	598	1,795				
決算情報	① 流充用額	994	2,182	0	0				
	② 配当予算	5,774	6,585	0	0				
	③ 執行額	5,765	6,555	0	0				
	④ 執行率	99.8%	99.5%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員/兼任職員)	0.11/2.11	0.12 / 2.01	0.12 / 2.01	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	6,155	5,985	5,985	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	11,920	12,540	5,985						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	丹波生活衣館使用料	種類	総務使用料	実績金額	202	決算付属資料	10	頁
	特財名称	丹波生活衣館講座材料費	種類	雑入	実績金額	143	決算付属資料	48	頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁

IV 業績指標									
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	入館者数	人	6,480/10,000	8,751/10,000	8000 / 10000	/ 10000	10000		
	施設貸し室件数	件	49/130	87/130	80 / 100	/ 100	100		
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	展示会・講座・教室の回数	件	28/25	32/25	30 / 25	/ 25	25		
	単位あたりコスト		190.82	180.15	218.51	/			
	単位あたりコスト				/				

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	庶民の服飾資料として全国的に例のないもので、貴重な文化遺産として保存と活用を進める。本市の文化的、歴史的な特徴と魅力を発信することができる。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	市民参加を促す市民ギャラリーを活用し観覧者増加を図っている。体験学習会との材料は受益者負担として事業経費の支出を節減している。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	丹波生活衣同好会と市民協働で資料の調査・整理、活用を行っている。服飾のみならず工芸等、伝統技術を基にした多くの体験学習会を実施しており大変好評である。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	各種企画展示、ギャラリー貸出しを行い情報発信している。伝統素材や技術を基本とした各種体験学習会等を積極的に開催しており、概ね募集案内直後には定員を満たしている。丹波生活衣同好会のみなさんに、ボランティアで運営の支援をいただいている。		
これまでの課題及び今後の方向性	丹波生活衣館並びに事業の広報につとめ、入館者にギャラリー等貸し館の利用案内を徹底し、利用率向上を図る。さらに福知山城・美術館・ゆらのガーデン等周辺施設からの周遊促進を図る。令和2年1月から佐藤太清記念美術館の2階展示室で「福知山光秀ミュージアム」を開催しており、既存の展示会やワークショップ事業については丹波生活衣館等とも連携し進めていく。		

VI 他部署評価

事中学業評価	
事後事業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

方針区分	評価を踏まえた見直し内容
担当課の事業の見直し及び予算要求方針 <input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	継続して、施設の適正な維持管理を行う。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性													
事業名	治水記念館管理運営事業												
事業担当	所属	地域振興部 文化・スポーツ振興課					所属長	西村 正芳					
会計情報	事業コード	650311	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 文化振興費	会計	01 一般会計	決算付属資料	80	頁
施策体系	施策コード	020701		施策名	文化活動を振興する								
計画期間	開始年度	平成16年度		終了予定年度	令和2年度		関連計画名	福知山市文化振興基本方針					
根拠法令等	福知山市治水記念館条例												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業	治水記念館改修事業												

II 事業基礎情報									
事業目的 (あるべき姿)	由良川の水害、治水等に関する歴史的資料及び町屋を保存、活用するとともに、地域文化向上に寄与する。市民や来館者へ水害や治水の歴史や防災情報を紹介し、治水防災に対する理解を深める。								
対象者	市民、入館者、観光入込客数(全国を対象)、施設利用者(市内外を対象)		対象者数	1,000,000		単位あたりコスト	0.0		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()								
委託先・実施主体等	柳菱クラブ(施設管理の一部は直営)								
事業概要 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ■施設の管理 ■受付案内業務 ■企画展・関連イベントの企画開催・運営 ■明治初期に建てられた福知山の典型的な町家建物であり、歴史的建造物として保存活用する。 ■防災センターと連携して、水害や治水の歴史・防災情報を紹介することにより市民の防災意識の向上を図る。 ■より多くの来場者を得て市民全体の防災意識向上を図るため、入館料を無料としている。 								
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)		主な業務内容					
	需用費	67		消耗品、印刷製本					
	役員費	50		保険料					
	委託料	3,539		指定管理料					

III 予算執行状況									
区分	H30(評価前年度)		R1(評価年度)		R2(本年度)		R3(要求年度)		
予算情報	① 当初予算	3,995	3,896	3,826	3,869				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0	0				
	次年度繰越	0	0	0	0				
小計(①~③)	3,995	3,896	3,826	3,869					
予算財源内訳	① 一般財源	3,995	3,896	3,826	3,869				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	0	0	0	0				
決算情報	① 流充用額	0	△ 239	0	0				
	② 配当予算	3,995	3,657	0	0				
	③ 執行額	3,964	3,656	0	0				
	④ 執行率	99.2%	100.0%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員/専任職員)	0.12/0	0.19 / 0.00	0.19 / 0.00	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	960	1,520	1,520	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	4,924	5,176	1,520						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁			
	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁			
	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁			

IV 業績指標									
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	延べ語り部活動従事者数	人	-	700/1,000	600 / 1000	/ 1000	1000		
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	開館日数	日	305	305	290 / 305	/ 305	305		
	入館者数	人	3,202/3,200	2,159/3,300	2570 / 3300	/ 3300	3300		
	単位あたりコスト		12.66	13	12.61				
	単位あたりコスト		1.2	1.8	1.42				

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	由良川の水害、治水に関する歴史的資料及び町家を保存活用し、後世に伝えていくことは責務である。地域コミュニティの創造・活性化を図るなど妥当性も高い。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	指定管理者制度を導入し、効率的な運営を図っている。地元組織が運営に当たることによって、地域と施設が連携して効率的に運営されている。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	歴史的建造物である町家建物の保存活用を行い、水害や治水の歴史や防災情報を紹介し、治水防災に対する理解を深めるための有効活用ができています。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	記念館の目的の治水と水害に対する水害体験を身近に感じていただくとともに、明治初年建築の町家の構造や見学を知ることができる施設として地元小学生が授業で来訪している。また、指定管理者による多様なテーマの自主事業実施により、館の魅力を発信するとともに、中心市街地の回遊のコースとして位置づけている。		
これまでの課題及び今後の方向性	指定管理者は治水記念館の地元有志で組織され、「昭和28年水害」の貴重な体験談が聞ける施設として地域づくり防災の観点からも有用であるが、語り部が高齢化しており、次世代への継承が課題である。施設の運営については、令和2年度より直営で管理運営を行う。		

VI 他部署評価

事中学業評価	
事後事業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	これまで、経費削減の観点から休館日の増加(週1→週2)を検討していたが、令和2年度同様に令和3年度についても、大河ドラマ効果で入館者数が増加傾向にあると予想されるため、引き続き週1休館での運営とする。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性													
事業名	芦田均記念館管理運営事業												
事業担当	所属	地域振興部 文化・スポーツ振興課					所属長	西村 正芳					
会計情報	事業コード	650316	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 文化振興費	会計	01 一般会計	決算付属資料	80	頁
施策体系	施策コード	020701	施策名	文化活動を振興する									
計画期間	開始年度	平成14年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名	福知山市文化振興基本方針							
根拠法令等	芦田均記念館条例												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

II 事業基礎情報									
事業目的 (あるべき姿)	芦田均元首相に関する資料を保存及び活用するとともに、地域文化の向上に寄与する。福知山市名誉市民である芦田均元総理大臣の事跡を紹介し、顕彰する。								
対象者	市民、入館者、観光入込客数(全国を対象)			対象者数	1,000,000	単位あたりコスト	0.0		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()								
委託先・実施主体等	芦田均元首相顕彰会								
事業概要 (簡条書き)	■施設・設備の維持管理 ■受付案内、施設使用許可申請業務 ■芦田均関係資料の収集・整理・保管・展示 ■企画展・関連イベントの企画・開催・展示 ■資料展示により、福知山市出身である芦田均元首相を顕彰するため、入館料を無料としている。								
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)			主な業務内容				
	需用費	1			消耗品				
	役員費	30			損害保険料				
	委託料	3,833			指定管理料				

III 予算執行状況											
区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)		R2(本年度)		R3(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	3,907	3,907		3,918		3,918				
	② 補正予算	0	0		0		0				
	③ 繰越予算	0	0		0		0				
	前年度繰越	0	0		0		0				
	次年度繰越	0	0		0		0				
小計(①~③)	3,907	3,907		3,918		3,918					
予算財源内訳	① 一般財源	3,807	3,806		3,863		3,863				
	② 国支出金	0	0		0		0				
	③ 府支出金	0	0		0		0				
	④ 地方債	0	0		0		0				
	⑤ その他特財	100	101		55		55				
決算情報	① 流充用額	0	0		0		0				
	② 配当予算	3,907	3,907		0		0				
	③ 執行額	3,851	3,864		0		0				
	④ 執行率	98.6%	98.9%								
人概工算	① 従事職員数 (正職員・専任職員)	0.11/0	0.11	/	0.00	0.11	/	0.00	0.00	/	0.00
	② 概算人件費	880	880		880		0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	4,731	4,744		880							
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	芦田均記念館使用料	種類	総務使用料	実績金額	12	決算付属資料	10	頁		
	特財名称	電柱占用料(芦田均記念館)	種類	総務使用料	実績金額	2	決算付属資料	10	頁		
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁		

IV 業績指標									
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	入館者数	人	3,020/3,100	2,730/3,200	2729 / 3200	/	3500	3500	
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	開館日数	日	307	305/310	300 / 310	/	310	310	
	単位あたりコスト		12.32	12.62	12.88				
	イベント開催回数	回	5	6	7 / 5	/	5	5	
単位あたりコスト		756.2	642	551.97					

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	市内唯一の総理大臣経験者である芦田均元首相の高い業績を顕彰することは、郷土愛やシビックプライドの醸成、人材育成の観点からも妥当性の高いものである。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	効率的な運営を図るため、指定管理者制度を導入している。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	芦田均元首相に関する資料等を保存・活用するとともに、地域コミュニティの創造・活性化に寄与している。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	指定管理者によって実施している著名な有識者を招いての講演会が記念館事業のメイン事業となっており、他にも多様なテーマの自主事業を実施している。 帰郷者が多く訪れる正月三が日にも自主的に臨時開館するなど、指定管理者の積極的な運営がみられる。		
これまでの課題及び今後の方向性	郷土出身の芦田均元首相を顕彰する施設であり、芦田均に関する資料の収集や紹介、発信方法等を検討していく。 施設の運営については、指定管理者制度の見直し等もふまえて適切に対処していく。		

VI 他部署評価

事中学業評価			
事後事業評価			

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	施設の適正な維持管理を継続しつつ、今後の3年間で指定管理者とともに施設の活用、今後のあり方について見直す。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性													
事業名	厚生会館管理運営事業												
事業担当	所属	地域振興部 文化・スポーツ振興課					所属長	西村 正芳					
会計情報	事業コード	650318	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 文化振興費	会計	01 一般会計	決算付属資料	80	頁
施策体系	施策コード	020701		施策名	文化活動を振興する								
計画期間	開始年度	昭和37年度		終了予定年度	令和2年度		関連計画名	福知山市公共施設マネジメント基本計画・福知山市文化振興基本方針					
根拠法令等	福知山市厚生会館条例												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

II 事業基礎情報

事業目的 (あるべき姿)	市民の文化、厚生、産業などの向上及び振興に寄与し、市内最大規模の舞台・客席を持つホールとして、利用促進と情報発信を行う。市民に芸術活動の発表の場と鑑賞の機会を提供し、市民文化の向上につなげる。多目的ホールとして公共・民間の各種催事の開催運営が円滑に行える状態を維持する。厚生会館の利用促進及び文化の拠点としての充実を図り、地域の文化振興を図る。								
対象者	施設利用者(出演者、入場者など市内外を問わず)		対象者数	77,600		単位あたりコスト	0.4		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()								
委託先・実施主体等	株式会社浄美社、株式会社西日本エスエスシー、姫路ナブコ株式会社、三精テクノロジーズ、株式会社オクムラ楽器、アムス・セキュリティサービス株式会社								

事業概要 (箇条書き)	■厚生会館の施設・設備維持管理、受付・案内業務、施設利用の申請・許可業務、文化事業の企画運営を実施 ■市民の文化、厚生、産業等の向上及び振興に寄与し、市内最大規模の舞台客席を持つ多目的ホールとして公共・民間の各種催事の開催運営が円滑に行える状態を維持する。								
	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容						
	賃金	2,148	臨時職員賃金						
	需用費	7,221	光熱水費、修繕料、消耗品						
	役務費	159	電話代						
主な支出に係る 業務内容と経費	委託料	9,262	機械設備保守管理業務、警備業務、施設清掃業務						
	使用料及び賃借料	183	コピー機賃借料、AED借上げ料						

III 予算執行状況

区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)	R2(本年度)	R3(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	18,995	17,547	14,387	15,644				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0	0				
	次年度繰越	0	0	0	0				
小計(①~③)	18,995	17,547	14,387	15,644					
予算財源内訳	① 一般財源	4,268	2,699	3,859	5,132				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	14,727	14,848	10,528	10,512				
決算情報	① 流充用額	△ 233	1,430	0	0				
	② 配当予算	18,762	18,977	0	0				
	③ 執行額	18,408	18,973	0	0				
	④ 執行率	98.1%	100.0%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員/兼任職員)	0.12/2.8	0.17 / 2.80	0.17 / 2.80	0.00 / 0.00				
	② 概算人件費	7,960	8,360	8,360	0				
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	26,368	27,333	8,360						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	厚生会館使用料	種類	総務使用料	実績金額	8,701	決算付属資料	10	頁
	特財名称	自動販売機設置貸付収入(厚生会館)	種類	財産貸付収入	実績金額	213	決算付属資料	34	頁
	特財名称	アンテナ設置占用料	種類	総務使用料	実績金額	52	決算付属資料	10	頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	施設使用料	千円	9,028/17,500	9,000/17,500	9000 / 14500	/ 14500	14500
施設利用者数	人	58,000/75,000	55,000/75,000	50000 / 75000	/ 75000	75000	
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標
	施設利用件数	件	1,080/1,500	950/1,500	800 / 1500	/ 1500	1500
	単位あたりコスト		15	19.37	23.72	/	
単位あたりコスト				/	/		

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	市内最大のホール、多目的施設として代替性はなく、必要性は高い。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	公的利用、民間利用、営利、非営利ともに土日の利用はほぼ90%に近い状態で有効に活用されている。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	受益者負担の原則から使用料負担により年間事業費の約60%、自動販売機の貸付等収入で約1%の収入を確保しているが、より利用率を向上させる必要がある。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	<p>■平成29年度の年度当初に改修工事実施のため、予約不可のアナウンスをしていたため、他施設に利用が流出し使用者が減少傾向にある。また、市内他施設に対して設備の老朽化も進んでいることも原因の一つと想定する。</p>		
これまでの課題及び今後の方向性	<p>■厚生会館施設及び設備の老朽化により、改善箇所が多数ある。 ■平成30年3月竣工を目前に厚生会館改修を実施する計画があったが耐震補強が必要となり多額の経費が必要となることが判明し、一旦立ち止まって再検討を行うこととしている。 ■平成30年度に策定した「文化振興基本方針」の中で施設の整備について、「老朽化している他の施設との効果的な機能集約も図るなかで、文化活動の核となる文化ホールについて、新たな建設も含め検討する」としている。このことを踏まえて施設の今後の在り方を検討する。</p>		

VI 他部署評価

事中学業評価			
事後事業評価			

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	新文化ホールの建設を検討しているため、施設修繕について必要最低限で行う。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性													
事業名	新町文化センター管理運営事業												
事業担当	所属	地域振興部 文化・スポーツ振興課					所属長	西村 正芳					
会計情報	事業コード	650321	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 文化振興費	会計	01 一般会計	決算付属資料	80・82	頁
施策体系	施策コード	020701		施策名	文化活動を振興する								
計画期間	開始年度	平成17年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名	福知山市公共施設マネジメント基本計画・福知山市文化振興基本方針							
根拠法令等	福知山市新町文化センター条例												
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

II 事業基礎情報										
事業目的 (あるべき姿)	市民に文化活動の場を提供し、もって市民文化の向上に寄与する。三階・四階部分は文化資料を所蔵している。									
対象者	市民、施設利用者(市内を対象)			対象者数	77,600		単位あたりコスト	0.1		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()									
委託先・実施主体等	公益財団法人福知山市文化協会									
事業概要 (箇条書き)	■施設・設備の管理 ■受付案内、施設使用許可申請業務									
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)			主な業務内容					
	需用費	1,635			光熱水費、修繕料					
	役員費	69			電話代					
	委託料	1,927			指定管理料					
	使用料及び賃借料	1,650			土地建物賃借料					

III 予算執行状況											
区分	H30(評価前年度)		R1(評価年度)		R2(本年度)		R3(要求年度)				
予算情報	① 当初予算	5,230	4,722	2,884	0						
	② 補正予算	0	0	0	0						
	③ 繰越予算	0	0	0	0						
	前年度繰越	0	0	0	0						
	次年度繰越	0	0	0	0						
小計(①~③)	5,230	4,722	2,884	0							
予算財源内訳	① 一般財源	4,555	4,517	2,884	0						
	② 国支出金	0	0	0	0						
	③ 府支出金	0	0	0	0						
	④ 地方債	0	0	0	0						
	⑤ その他特財	675	205	0	0						
決算情報	① 流用額	190	559	0	0						
	② 配当予算	5,420	5,281	0	0						
	③ 執行額	5,416	5,281	0	0						
	④ 執行率	99.9%	100.0%								
人概工算	① 従事職員数 (正職員/専任職員)	0.12/0	0.19 / 0.00	0.19 / 0.00	0.00 / 0.00						
	② 概算人件費	960	1,520	1,520	0						
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	6,376	6,801	1,520								
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	新町文化センター使用料		種類	総務使用料		実績金額	109	決算付属資料	10	頁
	特財名称			種類			実績金額		決算付属資料		頁
	特財名称			種類			実績金額		決算付属資料		頁

IV 業績指標									
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	利用件数	件	514/600	438/600	400 / 600	/ -	-		
	施設利用人数	人	4,618/5,500	3,641/5,500	/	/			
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	開館日数	日	289/300	290/300	290 / 300	/ -	-		
	単位あたりコスト		19.5	18.7	18.21	/			
	単位あたりコスト				/				

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	文化協会所属団体に限定した文化活動の場となっている。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	賃借料等維持管理費の支出に見合った効率的な運営を図っているが、使用対象が限定されるため、効果は限られている。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	施設の利用を一部制限している事情もあり、活用も限定的であるが、中心市街地の文化活動の拠点として活用されている。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	本施設は令和元年度をもって廃止となった。令和元年度までの開館時は施設の耐震化がされていない等の事情から活用を制限している部分があるが、文化協会に所属する団体を中心に市民に文化活動の場を提供し、もって市民文化の向上に寄与するという設置目的について、一定の目的を果たしてきた。		
これまでの課題及び今後の方向性	新町文化センターの指定管理期間は平成29年度までであり、建物の賃貸借更新も含めて機能移転先等の候補地の選定を進めたが、適当な移転先を選定できなかったため、2年間に限り指定管理期間を延長し、令和元年度末までとした。令和元年度末に新町文化センターを廃止し、それにともない指定管理も終了する。令和2年度末には不動産賃貸借契約を延長し所管替えを行う。		

VI 他部署評価

事中学業評価	
事後事業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	産業観光課に所管替えを行い、施設の維持管理を行う。

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性													
事業名	新町文化センター資料移転事業												
事業担当	所属	地域振興部 文化・スポーツ振興課					所属長	西村 正芳					
会計情報	事業コード	650352	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 文化振興費	会計	01 一般会計	決算付属資料	82	頁
施策体系	施策コード	020701		施策名	文化活動を振興する								
計画期間	開始年度	令和元年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名	福知山市公共施設マネジメント基本計画・福知山市文化振興基本方針							
根拠法令等													
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事業 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的的事业 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R2現在の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業	新町文化センター管理運営事業、文化財資料移転事業												

II 事業基礎情報									
事業目的 (あるべき姿)	新町文化センターの施設廃止、建物の京都銀行返却を見据え、収蔵資料を整理・移転する。								
対象者	市民	対象者数	77,600	単位あたりコスト	0.1				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()								
委託先・実施主体等	岡山県貨物運送株式会社								
事業概要 (箇条書き)	■旧文化資料館収蔵の民俗資料、北丹鉄道関連資料、丹波生活衣資料等の整理・移転 ■移転先の保管棚購入								
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容						
	委託料	3,236	収蔵品運搬業務						
	備品購入費	238	物品用棚購入						

III 予算執行状況									
区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)		R2(本年度)		R3(要求年度)			
予算情報	① 当初予算	0	4,000	2,100	0	0	0		
	② 補正予算	0	0	0	0	0	0		
	③ 繰越予算	0	0	0	0	0	0		
	前年度繰越	0	0	0	0	0	0		
	次年度繰越	0	0	0	0	0	0		
小計(①~③)	0	4,000	2,100	0	0	0			
予算財源内訳	① 一般財源		4,000	2,100	0	0	0		
	② 国支出金		0	0	0	0	0		
	③ 府支出金		0	0	0	0	0		
	④ 地方債		0	0	0	0	0		
	⑤ その他特財		0	0	0	0	0		
決算情報	① 流充用額	0	△ 526	0	0	0			
	② 配当予算	0	3,474	0	0	0			
	③ 執行額	0	3,474	0	0	0			
	④ 執行率		100.0%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員・兼任職員)		0.17 / 0.00	0.17 / 0.00	0.00 / 0.00	0.00 / 0.00			
	② 概算人件費		1,360	1,360	0	0			
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	0	4,834	1,360						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁				
	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁				
	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁				

IV 業績指標									
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	資料の移転	%			60 / 60	/ 40	100		
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標		
	資料の移転	%			60 / 60	/ 40	100		
	単位あたりコスト				57.90	/			
	単位あたりコスト				/	/			

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	市で収蔵している民俗資料等を継続的に保管していく必要がある。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	資料の移転作業を専門業者に委託するとともに、資料を運搬する際の梱包を必要最小限にするなどの工夫をすることで、コストや効率性を担保している。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	令和元年度と2年度の2か年で移転する計画としており、令和元年度計画分については、予定どおり移転できた。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	令和元年度と2年度の2か年で移転させる計画としており、令和元年度分については予定していた資料の移転を完了した。これにより移転した資料を継続して保管することができる。		
これまでの課題及び今後の方向性	移転した収蔵資料の整理、活用などについて検討していく必要がある。活用方法としては、所管施設や市役所庁舎ロビーなどでの展示や小・中学校の学習活動への協力、収蔵施設でのバックヤードツアーなどが考えられる。		

VI 他部署評価

事中学業評価	
事後事業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	令和2年度で事業終了予定

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---

福知山市 令和2年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性													
事業名	福知山市伝統文化後継者育成事業												
事業担当	所属	地域振興部 文化・スポーツ振興課					所属長	西村 正芳					
会計情報	事業コード	650378	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 文化振興費	会計	01 一般会計	決算付属資料	82	頁
施策体系	施策コード	020701	施策名	文化活動を振興する									
計画期間	開始年度	平成29年度	終了予定年度	令和2年度	関連計画名	福知山市文化振興基本方針							
根拠法令等													
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												
R2現在の状況	<input type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 他事業へ統合 <input type="checkbox"/> 他事業を統合												
関連事業													

II 事業基礎情報									
事業目的 (あるべき姿)	丹波漆、丹後和紙等の伝統技術、工芸製品は市民の「心の豊かさ」や「地域の魅力」を創造し、本市の歴史・文化の個性と魅力を引き出す観光・地域資源となっている。この貴重な伝統文化を未来へ継承するため新たな後継者の育成を図る。								
対象者	後継者、市民	対象者数	77,600	単位あたりコスト	0.0				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()								
委託先・実施主体等	補助先：田中製紙工業所、伝統文化を守る会								
事業概要 (箇条書き)	福知山市内に伝承される伝統的な工芸・技術を文化としてまた地域産業として継承させる。 ■本市の魅力ある伝統文化(伝統技術・工芸製品)の後継者育成に係る生産者及び伝承活動団体等の事業に対し支援を行う。 ■(1)後継者1人につき3年を限度に補助金を交付する。後継者の育成支援 月額上限50千円、年額600千円。 ■(2)後継者となる人材の発掘を目的とする伝統的工芸品等の製造に係る調査及び研究の体験研修等を行う事業に補助金を交付する。事業費の1/2、上限10万円。								
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R1)	主な業務内容						
	負担金補助及び交付金	334	伝統工芸品等後継者育成事業補助						

III 予算執行状況									
区分	H30(評価前年度)	R1(評価年度)		R2(本年度)		R3(要求年度)			
予算情報	① 当初予算	1,100	1,400		0		0		
	② 補正予算	0	0		0		0		
	③ 繰越予算	0	0		0		0		
	前年度繰越	0	0		0		0		
	次年度繰越	0	0		0		0		
小計(①～③)	1,100	1,400		0		0			
予算財源内訳	① 一般財源	0	0		0		0		
	② 国支出金	0	0		0		0		
	③ 府支出金	550	700		0		0		
	④ 地方債	0	0		0		0		
	⑤ その他特財	550	700		0		0		
決算情報	① 流充用額	0	0		0		0		
	② 配当予算	1,100	1,400		0		0		
	③ 執行額	432	334		0		0		
	④ 執行率	39.3%	23.9%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員・専任職員)	0.15/0	0.15	/	0.00	0.00	/	0.00	
	② 概算人件費	1,200	1,200		0		0		
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	1,632	1,534		0		0			
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	伝統文化後継者育成(地方創生推進交付金)	種類	総務費国庫補助金	実績金額	167	決算付属資料	18	頁
	特財名称	福知山市伝統文化後継者育成事業基金繰入	種類	基金繰入金	実績金額	167	決算付属資料	38	頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁

IV 業績指標										
成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標			
	伝統工芸に対する市民の理解度(新聞等掲載数)	件	-	4/3	4 / 3	/	/			
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	H29	H30	R1	R2	最終目標			
	年間勤務日数	日	170/240	168/240	168 / 240	/	/			
	後継者の育成	人	1/1	1/1	2 / 1	/	/			
	単位あたりコスト		2.12	2.57	1.99					
	単位あたりコスト		360	432	167					

V 事業担当部署評価

項目	評価の観点	評価	評価の理由
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	○	本市を代表する伝統文化を保護し、継承を支援する事業であり、必要性は高い。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	○	伝統文化の後継者育成に受益者との負担割合等妥当な水準で実施できている。
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	○	後継者活動のPRや本市事業への協力のあり方を検討する必要がある。今後の本市への定着等に課題がある。
事業の目的及び指標等の達成状況に対する定性的評価	<ul style="list-style-type: none"> ■本市の誇る伝統文化(伝統技術、工芸製品)の伝承と後継者育成を図っている。 ■地域の文化を継承する定住の促進に寄与している。 ■本市の文化資源を有効に活用し、文化振興と本市伝統文化の後継者発掘促進を進めるため、体験活動や調査研究活動に対して補助金を設けている。 		
これまでの課題及び今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ■本市の誇る伝統文化(伝統技術、工芸製品)の伝承と後継者育成を図るため、後継者の独り立ち、生業としての定着が求められる。 ■今後、人材を活用し、文化振興を図る手法を探る。 ■丹波漆等伝統文化活用・支援育成事業に統合し、伝統文化の保存・継承を行う団体の支援を行うとともに、普及啓発活動を協働で実施し、本市の誇る伝統文化のPRを行う。 		

VI 他部署評価

事中学業評価	
事後事業評価	

VII 評価をふまえた次年度事業方針

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	令和2年度より丹波漆等伝統文化活用・支援事業に統合

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	---